

平成18年度「中原区協働推進推進事業」一覧

中原区は、区民の参加と協働により、地域の抱える課題を発見し解決に取り組む地域の協働の拠点としての機能を高めるため、区民から寄せられる声をもとに、区民と一緒に協働推進事業を企画・実施します。

は新規事業

1 区民の活動による魅力あるまちづくりを目指して 15,006千円

(1) まちづくり推進事業	地域の課題に、区民と行政が協働して対応し、区民が主体となって実践するまちづくりを推進するため以下の事業を実施する。 ・まちづくり実践活動組織の運営支援事業委託（中原区まちづくり推進委員会、中原区構想区民提案実践委員会、自転車と共生するまちづくり委員会 ・区民活動支援コーナー運営 ・マナー・モラル呼び掛け事業委託	12,288千円
(2) 区役所敷地内等の区民参加花植栽事業	区役所敷地内、JR武蔵小杉駅周辺、その他区内の小規模低未利用地等を活用し、区民が主体となって植栽と日常的な手入れを実施する。	1,520千円
(3) 庁舎内飾花事業	中原区文化協会により区役所1階ロビーへの「生け花」の展示を行う。	221千円
(4) 歴史と緑の散歩マップ作成事業	区内の史跡や、公園・緑道等を紹介した地図を作成し、区民に広く配布する。	977千円

2 明るく健康で文化の薫るまちづくりを目指して 7,419千円

(1) 区役所コンサート事業	区役所5階会議室(約400名収容)を会場に年間6回程度コンサートを開催し音楽のまちづくりを推進する。	1,682千円
(2) 中原区音楽ライブ(In Unity2007)事業	アマチュアバンドやダンスグループ自らの企画・運営によるコンサートを年1回開催する。	1,500千円
(3) 中原街道歴史シンポジウム事業	区名の由来と言われる中原街道の歴史、文化等を顧みることにより、区民の郷土に対する関心を高めるためシンポジウムを年1回開催する。	750千円
(4) 中原区区民総ぐるみスポーツ大会	スポーツを通じた区民の健康増進と地域間・世代間の交流を促進するため、スポーツ大会を年1回開催する。	750千円
(5) 中原区多摩川ロードレース「マイペース大会」事業	健康ランニングの普及を図り、健康なまちづくりを推進するため、多摩川河川敷を会場にロードレースを年1回開催する。	400千円

(6)	区長杯製作・配付事業	区内の団体等が主催する全区的なスポーツ大会において区長杯を贈呈する。 282千円
(7)	中原区青少年吹奏楽コンサート事業	青少年の健全育成を目的として、区内の中・高校生による吹奏楽コンサートを年1回開催する。 2,055千円

3 安全で快適に暮らせるまちづくりを目指して

7,076千円

(1)	総合案内盤情報提供事業	J R 武蔵小杉駅北口に設置した中原区総合案内盤により、区主催イベント等の情報を提供し、参加型事業などの実施効果を高める。 605千円
(2)	中原区ホームページ事業	区ホームページの広報媒体としての機能拡充を図るとともに、良好な維持管理が適切に行えるよう職員研修を実施する。 609千円
(3)	窓口サービス改善事業	接客カウンター等における来庁者のプライバシー保護を図るため、仕切板及びアコーデオンスクリーンを設置する。また、庁舎内の案内・サイン計画を見直し、来庁する区民に分かりやすい区役所を目指す。さらに、区役所職員全員に接遇研修を実施し、窓口応接の向上を図る。 5,405千円
(4)	自転車等放置防止啓発リーフレット作成事業	区内7駅において、駐輪場案内図入りのリーフレットを配布する。また、放置防止啓発リーフレットを作成し配布する。 457千円

4 地域で支える福祉社会づくりを目指して

15,493千円

(1)	中原区地域子育て支援事業	安心して子育てができる地域作りを目的として、中原区5地区社会福祉協議会を単位に、人材養成、声かけ見守りシステムづくり、子育てサロンの開催等を行う。 14会場で月1回ずつ実施 1,800千円
(2)	こころ育ての子育て支援事業	子育てにおける抱きしめの大切さを広く伝え、子どもの健全な発育に資することを目的として、専門家による講習会等を開催する。 マタニティコンサート2回、講演会1回開催 900千円
(3)	ふれあいなかはら福祉まつり事業	多くの区民が福祉を見つめ直す機会とするため、ふれあい、体験ができる福祉まつりを年1回開催する。 850千円
(4)	なかはら健康まつり事業	「笑顔が輝く健康家族」というテーマのもと、明るい健康な地域社会を目指し、「なかはら健康まつり」を年1回開催する。 350千円
(5)	子育て支援ネットワーク推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てネットワーク会議の開催 6回 子育てにかかわる区内の機関・自主グループ等との会議を開催する。 ・グループ交流会の開催 1回 ・ネットワーク通信の発行 2回 ・子ども支援ネットワーク会議の開催 3回 18歳未満の子どもを支援する関係機関や団体等のネットワーク化、会議の開催 ・研修会の開催 2回 子ども支援の関係者向け研修会の開催 1,156千円
(6)	子育て情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報誌の発行 編集委員会を組織し作成する(13,000部) ・子ども関連ホームページの作成 情報誌とも連動したホームページの作成 4,050千円
(7)	福祉ボランティア養成事業	定年退職前の現役中高年が参加できるボランティア養成講座を実施する。 2コース 各30名 400千円
(8)	多胎児育児支援事業	多胎児の育児は特殊性があることから、同じ状況の母親同士がボランティアの見守りのなかで交流することにより育児の孤独感や負担感の軽減を図る。 保健所開催 12回、地域会場開催 6回 200千円
(9)	幼児室の機能更新事業	老朽化した保健所1階の幼児室について、安全で快適な空間となるよう、間仕切りを撤却し床を拡張し、合わせてコンクリート床のフローリング化等を施すことによって機能の更新を図る。機能の更新後はこれまでの事業に加え、「子どもと保護者のふれあいスペース事業」を新規事業として行う。 5,787千円

5 その他

10,006千円

(1) 一般経費	魅力ある区づくり推進事業実施のための一般経費。 3,815千円
(2) 緊急対応経費	年度当初に計画できない緊急な区民要望等に対応する経費。 6,191千円

合 計 55,000千円

【参考】

平成17年度魅力ある区づくり推進事業費予算額 50,000千円

平成16年度魅力ある区づくり推進事業費決算額 48,531千円

平成15年度魅力ある区づくり推進事業費決算額 40,926千円

平成14年度魅力ある区づくり推進事業費決算額 47,736千円